

# YELL

メール 第51号

那須教育事務所ふれあい学習課  
 〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9  
 Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193  
 Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

Vol. 5 1 平成30年3月

## 地域連携次年度に向けて・・・

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、ようやく春の気配を感じられるようになってきました。学校では、年度末のまとめや年度初めの準備等で、御多用な日々をお過ごしのことと思います。体調管理には十分お気を付けください。

さて、地域連携教員が設置され、4年が経過しました。「地域連携教員」という言葉もすっかり定着し、各学校で様々な活動が展開されています。

今号では、より充実した地域連携を目指して、次年度に向けて何が出来るかを考えていきます。



## 「地域学校協働活動」で「社会に開かれた教育課程」を実現！！

Q 1 : 「地域学校協働活動」のポイントは何？

A 1 : 今まで取り組んできた「地域連携活動」の視点を少し変えてみましょう。

- 「地域からの学校支援」から  
「地域と学校の連携・協働」へ
- 「地域からの一方向」から  
「地域と学校の双方向」へ

【連携】互いに連絡をとり協力して物事を行うこと。  
 【協働】同じ目的のために、対等の立場で協力して働くこと。 国語辞典(デジタル大辞泉より)

Q 2 : 何をしたらいいの？

A 2 : 右の表を参考に見てみましょう。既に取り組んでいる活動もあるのではないのでしょうか？

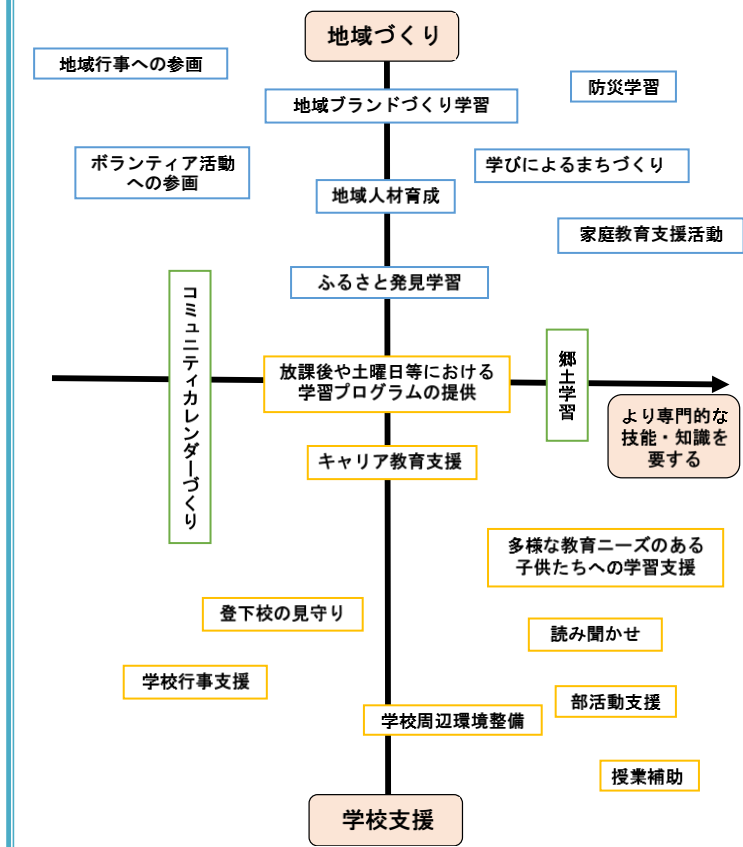
それが、双方向の活動になっているかどうかを見直すことが大切です。

(例) ふるさと発見学習

- ・今までは・・・地域→学校  
地域の方から、地域の伝統行事や伝統芸能についてお話を聞き、まとめるだけだった。
- ・今後は・・・地域⇄学校  
ふるさと発見学習で学んだことを生かし、地域の行事に参画※し地域活性化に貢献する。

※地域のお祭りのポスターを作成して掲示したり、直接その場所に出向き、会場準備や案内の手伝いをしたりするなど、様々な参画の仕方があります。

☆地域学校協働活動として、こんな取組が考えられます。



(参考: 文部科学省「地域学校協働活動 地域と学校でつくる学びの未来」)

## 平成30年度 研修のお知らせ

- 新任地域連携教員研修 (悉皆)  
5月28日(月) 10:00～ 総合教育センター
- 那須地区地域連携教員研修 (必須)  
6月26日(火) 14:00～ 西那須野公民館
- 那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修  
11月22日(木) 14:00～ 西那須野公民館

◎新たに何かを始めることも1つの方法ですが、まずは、今ある活動を生かして、地域学校協働活動に取り組んでみましょう。

右のQRコードから、文部科学省の地域学校協働活動に関する様々な情報が確認できます。(又は、「文部科学省 地域学校協働活動」で検索)

